認定権者記載欄

様式第５－（イ）－⑪´

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑪´）

年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

申請者
住　所（所在地）

氏　名（名称及び代表者氏名）　　印

（中分類番号）　（中分類業種名）

私は，＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿業（注２）を営んでいるが，令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して，下記のとおり，＿＿＿＿＿＿（注３）が生じているため，経営の安定に支障が生じておりますので，中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

（イ）最近１か月間の売上高等

指定業種の減少率　　％（実績）
全体の減少率　　％（実績）

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等

指定業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

Ｂ：令和元年１２月の売上高等

指定業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

指定業種の減少率　　％（実績見込み）
全体の減少率　　％（実績見込み）

$$\frac{(B \times 3)-(A+C)}{B \times 3} \times 100$$

Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等

指定業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

（注１）本様式は，業歴３ヶ月以上１年１ヶ月未満の場合あるいは前年以降，事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で，指定業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。
本様式は一つの指定業種に属する業種を営んでいる場合にも使用する。
その場合には，指定業種の売上高等は申請者全体の売上高等を記載する。
（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名）を記載。
（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

鈴鹿市指令産第　　号
令和　　年　　月　　日

申請のとおり，相違ないことを認定します。
（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　　鈴鹿市長　　末　松　　則　子

（留意事項）・本認定とは別に，金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
・市長から認定を受けた後，本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して，経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。